

仕様書

新エネルギー部

1. 件名

地熱開発事業の地域経済効果分析に関する調査

2. 背景・目的

地熱開発を促進していく上で、温泉事業者を含む地元や環境団体との合意形成を円滑に実施していくことが課題となっています。そのため、地熱調査に長期間の時間を要し、場合によっては事業撤退がなされる事例も少なくありません。

そうした中、近年、地熱発電や熱水利用等が地域経済に便益をもたらす事例も見られ、地熱開発の地域経済発展への貢献が地元との合意形成に重要であることが指摘されています。また、それに伴う地域経済への便益を分析し、見える化することで、客観性・透明性のある定量的データに基づく共通理解が得られ、地熱開発に対する合意形成に資することが期待できます。そこで本調査では、地域特性や開発内容を考慮した地域経済効果分析及びその汎用ツール開発に求められる仕様についての検討を実施します。

3. 内容

地熱開発事業の地域経済効果分析に関する調査を実施するため、以下の内容を提案する。

- ・地域経済へ貢献する地熱開発事業の提案
- ・地熱開発における地域特性や開発内容に応じた経済効果分析用データおよび分析条件の整理
- ・地域経済効果を総合的および定量的に推計できる分析手法の検討および試算
- ・同分析手法を用いた地域経済効果を見える化するための汎用ツール開発に必要な仕様検討と課題整理

4. 調査期間

NEDOが指定する日から 2023 年 3 月 31 日まで

5. 予算額

総額 2,000 万円未満（税込）

6. 報告書

以下の期日までに最終成果報告書を提出すること。

提出期限：2023年3月31日

提出方法：NEDOプロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、
提出のこと

<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、NEDO技術委員会又は成果報告会において報告を依頼することがある。

以上